

【出席者の紹介】

- 笹村 庄吾 遠野第6区長、自治会長、遠野町地域づくり連絡協議会会長、みんなで築くふるさと遠野推進事業審査委員長等を歴任されている。遠野第6区（旧町名仲町）には、藩政時代から続く仲町南部ばやしが継承され、世代を超えて地域活動が展開されている。
- 多田 共文 遠野第13区長、自治会長。市内最大の676世帯数を要する13区のまとめ役として、活躍されている。ふれあい農園、まつり団体「お組」、震災以降は全国からのボランティアを自治会館で受入れ、自治会は平成24年度地域づくり総務大臣表彰を受賞している。
- 石直 典高 附馬牛町第2区長、自治会長、遠野市区長連絡協議会副会長、遠野市体育協会副会長などを歴任されている。附馬牛町においては、地区センター職員体制の新たなかたちの先進例として、地区センター所長（公民館長）に民間人の地域活動専門員を任命している。附馬牛町区長会長として、地区センターとの連携で地域活動を推進されている。
- 藤原 稔 青笹町第1区長、自治会長。市の東方の六角牛山の麓に広がる地域のリーダーとして、少数世帯ながら各活動を活発に取り組み、スポーツ大会でも成果を残している。また、六角牛神社の例祭、六角牛神楽の伝承活動などで、伝統文化の継承にも取り組まれている。
- 細越澤 榮一 上郷町第10区長、自治会長、上郷町地域づくり連絡協議会会長などを、歴任されている。市街地の南を上郷町、住田町に向かう街道に開けた地域。36世帯の小人数地域において、住民を取りまとめ、地元神社の祭礼の継承、地域の助け合い等を展開している。
- 菅原 伴耕 宮守第2区長、宮守町上宮守文化振興会会長（自治会長）。旧小学校区の地域をまとめて、宮守第1、第2区民による上宮守文化振興会の運営をリードされている。各分野にわたり活発に活動され、地域内の情報誌「てらさわ」は600号近くが発行されている。また、降雪期の地域を明るくする「冬ぼたる」にも取り組んでいる。